

スリーエフのマルチメディア端末で自賠責保険販売開始

- トヨタ自動車開発の e-TOWER を活用 -

平成 14 年 10 月 30 日

あいおい損害保険株式会社（本社：東京都渋谷区恵比寿 1 丁目 2 8 番 1 号、社長：瀬下 明）では、株式会社 スリーエフ（本社：神奈川県横浜市中区日本大通 1 7、社長：浅井貞俊）と提携し、コンビニエンスストア「スリーエフ」全店舗約 6 6 0 店舗（一部店舗を除く）に設置されているマルチメディア端末《e-TOWER》にて、11月1日よりオートバイ（250cc以下の原付・自動二輪）を対象とした自賠責保険の販売を開始いたします。

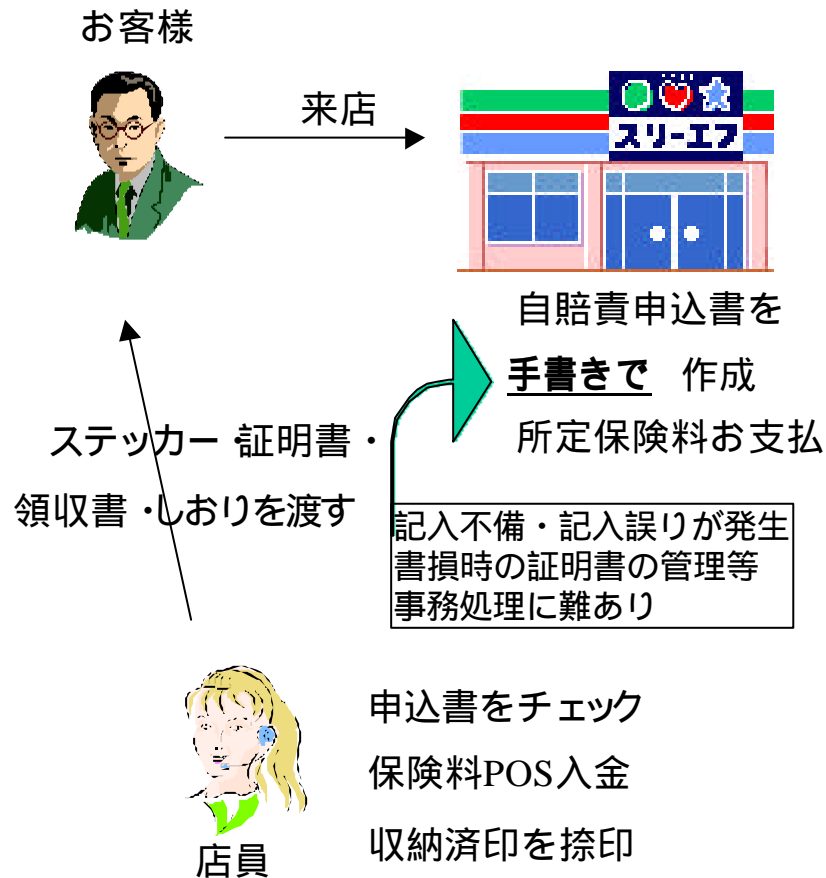
これまでも「スリーエフ」店頭において、当社のバイク用自賠責保険を募集しておりましたが、保険証明書を手作業で作成するなど、加入までの事務オペレーションが煩雑であるため、募集できる店舗が一部に限られておりました。今般《e-TOWER》にて販売することにより、保険証明書の作成がオンライン化（タッチパネル操作で入力した後、レジでの保険料支払により、その場で複写不可能な特殊用紙に保険証明書を印刷）され、且つ「スリーエフ」全店舗での募集が可能となるため、お客様の利便性が飛躍的に向上いたします。

《e-TOWER》は、トヨタ自動車株式会社（本社：愛知県豊田市トヨタ町 1 番地、社長：張 富士夫）が開発したマルチメディア端末であり、「スリーエフ」をはじめとするコンビニエンスストア、ガソリンスタンド等全国で約 6,000 台設置されております。

「スリーエフ」以外に設置してある《e-TOWER》に対しても、当社の自賠責保険の発行機能を持たせることで、無保険バイクの追放にさらに力を注いでいく所存です。今後《e-TOWER》による自賠責発行を契機として、《e-TOWER》での取扱保険商品の拡大や保険にまつわる各種サービスの提供を開発していく予定です。

スリーエフ・e- TOWERによる自賠責保険募集スキーム

今までは



今後は

